



目指せ!「多賀城 夏の風物詩」 多賀城ビアサミット2019

今年で5回目を迎える「多賀城ビアサミット」。主催は、多賀城駅周辺を盛り上げようと活動するTAP多賀城(TAP=タウン・アクティベーション・プロジェクト:略称タップ)で、地元の企業やお店にも協力してもらいながら運営しています。

ビアサミットは参加者同士の交流ができるようにと企画され、ここで初めて会った人同士が飲み友達となり、また次の年のビアサミットに参加する...というようなことも起きています。土日の昼間は家族連れも楽しめる企画があったり、夜はBGMを流してお酒と会話を楽しめる雰囲気づくりを心がけるなど、参加する曜日や時間帯によってさまざまな楽しみ方ができるのも魅力の一つです。

「『夏のこの時期はビアサミットだよね!』と思ってもらえるような、多賀城に根づくイベントにしていきたい」と代表の加藤さんは熱く語ってくれました。

昨年の様子



「カンパニー!」のかけ声で、スタートします!

満席になるほどの大盛りぶり。みなさん頬を赤らめ、会話を楽しんでいます。

子どもも楽しめる「ミニ動物園」。ふれあえる動物たちが大集合します。

ステージではマジックショーやジャグリング、ダンスのパフォーマンスもあるとか。

今年の開催概要
日時: 2019年7月12日(金) 17:00~20:00
7月13日(土)・14日(日) 11:00~20:00
会場: JR仙石線多賀城駅南口 駅前公園(入場無料)

限定1,500枚! ビール&おつまみ 前売りチケットがお得です! /
前売りチケット(ビール3杯、3種のおつまみプレート...合計2,400円分): 2,000円(税込)
前売りチケット販売場所: 史都多賀城観光案内所(JR仙石線多賀城駅内)
ビール以外にソフトドリンクなどもあるので、家族で楽しめます。

当日のMCは
ワッキー貝山さんが務め、
ニードルのお笑いライブや、
ミニ動物園もやってくるよ!



イベントの詳細は Facebookをチェック! **TAP多賀城** 検索

ヒント from たがさぼPress

たがさぼのブログから、地域づくりに役立つ記事をご紹介します!

- 2019年5月9日(木)掲載 / ふるさとのシンボルにみんなが感謝の気持ちを伝えよう
- 2019年5月21日(火)掲載 / がんばる自分を大切に「セルフケア」のポイント
- 2019年5月30日(木)掲載 / 食べ物を残すのはもったいない

“たがさぼPress”とは?
たがさぼスタッフによるブログ。興味があれば「たがさぼPress」へ!
<http://blog.canpan.info/tagasapo/>



“tag”のアンケートのお願い

今後の誌面づくりの参考にしたいと思いますので、ぜひご協力をお願いします!
また、以下のような情報もお待ちしております!
○自分たちの団体を取材してほしい
○ユニークな活動や、地域のためにがんばっている団体・人を知っている
○こんな話題を取り上げてほしい

たがさぼからのお知らせ

たがさぼが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

おでかけミニ雑貨市 inロビーステージ&サークルフェア2019

毎年冬に開催しているクリスマス雑貨市。今年は冬を待たず、そしてたがさぼから飛び出して多賀城市文化センター主催の「ロビーステージ&サークルフェア2019」に出店します。市民活動団体や福祉施設の手づくり雑貨などの販売やワークショップが楽しめます。「たがさぼちゃん」と遊べるコーナーやNPOの絵本展もあります。みなさんのご来場お待ちしております。

日程 2019年7月28日(日) 10:00~15:30
会場 多賀城市文化センター(小ホールホワイエ)
出店団体 NPO法人アマニ・ヤ・アフリカ/さりをひろば余暇か緑ヶ丘病院精神科デイケア/たがさぼ
問合せ 022-368-7745 (多賀城市市民活動サポートセンター)
「ロビーステージ&サークルフェア2019」に関するお問い合わせは多賀城市文化センターまで (022-368-0131)

もっと楽しむ地域の夏祭り

7月下旬から8月下旬にかけて、各地域で夏祭りが開催されます。今回は夏祭りの楽しみ方をご紹介します。

食べたり遊んだりだけじゃない
魅力があるんだね～



楽しみ方 1

ご近所さんとコミュニケーション

おいしい食べ物、楽しい出し物、浴衣で盆踊り、夏祭りならではの楽しみ方はたくさんあります。ここで注目するのは「人」です。あまり話す機会がなかったご近所さんとビール片手に話が弾んだり、久しく会っていなかった同級生と再会したりできるのも地域の夏祭りならではのですね。また、出し物で地域の人が特技を披露していたり、ステージで司会をしていたり、普段と違う顔を見られるのもおもしろいですね。



地域が一体となる盆踊り。

楽しみ方 2

手伝ってみて味わう達成感

自分ができる範囲でお手伝いしてみると違った楽しみ方ができます。テントの設営、屋台の店員、会場の警備などたくさんの役割があり、こうした運営にも関わってみることで、より夏祭りの達成感を味わうことができます。また、「他の地域ではこんな楽しい企画があったよ」「これを夏祭りでやってみたらおもしろそう」とアイデアを出してみるのもよいかもしれません。



いろんな屋台が出だし、子どもも大人も楽しめます。

楽しみ方 3

特技を活かして地域の人気者

「実はこんな特技がある」「公民館でサークル活動に参加している」・・・そんな方に朗報です。夏祭りは日頃の成果を発表する機会でもあります。思い切ってステージプログラムに参加してみましょう。ステージプログラムだけでなく、踊りをやっている人は盆踊りに参加してみたり、博識な方はクイズ大会に参加してみるのもよいですね。スゴイ! カッコイイ! と地域の人気者になれるかも!?



みんなで楽しめる流しそうめん。それぞれ工夫していますね。

<みんなの関わりが夏祭りをもっと楽しくする>

地域の夏祭りは、住民同士が交流することを目的に町内会や子ども会が開催しています。近年では震災や少子化の影響で実施しなくなってしまったところもあるようですが、それでも夏の風物詩として、家族・友人・ご近所さんで過ごすイベントとして多くの地区で続いています。みなさんが関わっていくことでさらににぎわいが生まれ、地域の交流も進みます。

夏祭りの内容や関わり方は地域によってさまざまです。まずは今年の夏祭りに参加してみたいかがでしょうか。



地域の夏祭り情報はここでもっと

回覧板 町内会報 ゴミステーション

掲示板 ホームページやブログ ご近所さんに聞いてみる



「tag」には、多賀城 (tagajo) の頭3文字、みんながタグを組んで地域をつくる、多賀城に新しいタグ (価値) をつける、という意味が込められています。



@tagasapo
たがさぼのツイッターへのフォローをお願いします!



<https://www.tagasapo.org/>
たがさぼのホームページはこちらへアクセス!